

佐賀県知事 様

住 所 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3番20号
団 体 名 特定非営利活動法人
市民生活支援センターふくしの家
代表者職・氏名 理事長 江口 陽介

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年5月5日付け県協第263号、令和2年8月17日付け県協第942号、令和3年2月4日付け県協第2070号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

事業名	居場所づくり事業及び子育て支援事業
寄附受入額	金1,221,000円
事業内容(いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	<p>下記の通り2ヶ所の拠点で居場所づくり事業と子育て支援事業を実施しました。</p> <p>居場所づくり事業</p> <p>※期間 5353年7月～5354年6月#</p> <p>※場所 4#来ん家(佐賀市紺屋町)# 5#カフェハーモニー鍋島(佐賀市鍋島三丁目)#</p> <p>※主催 市民生活支援センターふくしの家#</p> <p>※実施方法#</p> <p>4について# 本会が場所を賃貸し、住民と協働し体操教室を実施した。開所日は# 毎週金曜日の<時～44時。ビデオ体操により;名前後の住民が介護予防体操を実施。終了後は雑談などで過ごした。#</p> <p>5について# 本会が場所を賃貸し、住民と協働し体操教室を毎週火曜日の43時から、 カフェを毎週木曜日の<時～48時まで実施。カフェには約48名程度が 参加。常時、住民に開放しており、火、木以外の日は、住民自身が予定 を入れ、音楽や話し合いの場として活用。#</p> <p>#</p> <p>※新型コロナ感染予防に配慮し実施した。#</p> <p>子育て支援事業</p> <p>※期間 5353年7月～5354年6月#</p> <p>※場所 まちの子ども保育園#</p> <p>※保育士を中心に、定期保育や一時保育、子育ての相談などを随時実施した。</p>
事業実施の成果・効果(見込み)	<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <p>体操教室やカフェなどの通いの場を提供することで、高齢者を中心とした住民の健康維持、介護予防、孤立感の解消、生きがい等につながっている。</p> <p>カフェハーモニー鍋島では、住民自ら世話役などを配置し、レクレーションなどを用意したり住民によるデイサービスのようになっている。昨年度の課題であった移動支援の話し合いを実施し、令和3年度から試行的に実施することが決まった。</p> <p>子育て支援事業では、手洗い場の設置や、園庭遊具の入れ替えを行い、子ども達が安全で快適に過ごせるよう、環境整備に努めた。</p>

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		居場所づくり事業及び子育て支援事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	1,221,000	第1回交付： 285,000円
			第2回交付： 274,500円
			第3回交付： 661,500円
	前年度繰越金	286,083	
	収入計	1,507,083	
支 出	謝金		
	旅費		
	印刷製本費		
	消耗品費	595,025	園庭遊具
	使用料・賃借料		
	次年度への繰越金	341,941	
	返品品の調達に係る費用	448,317	(昨年度の調達に係る費用を含む)
	返品品の送付に係る費用	121,800	
	広報に係る費用		
	事務に係る費用		
支出計	1,507,083		

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。